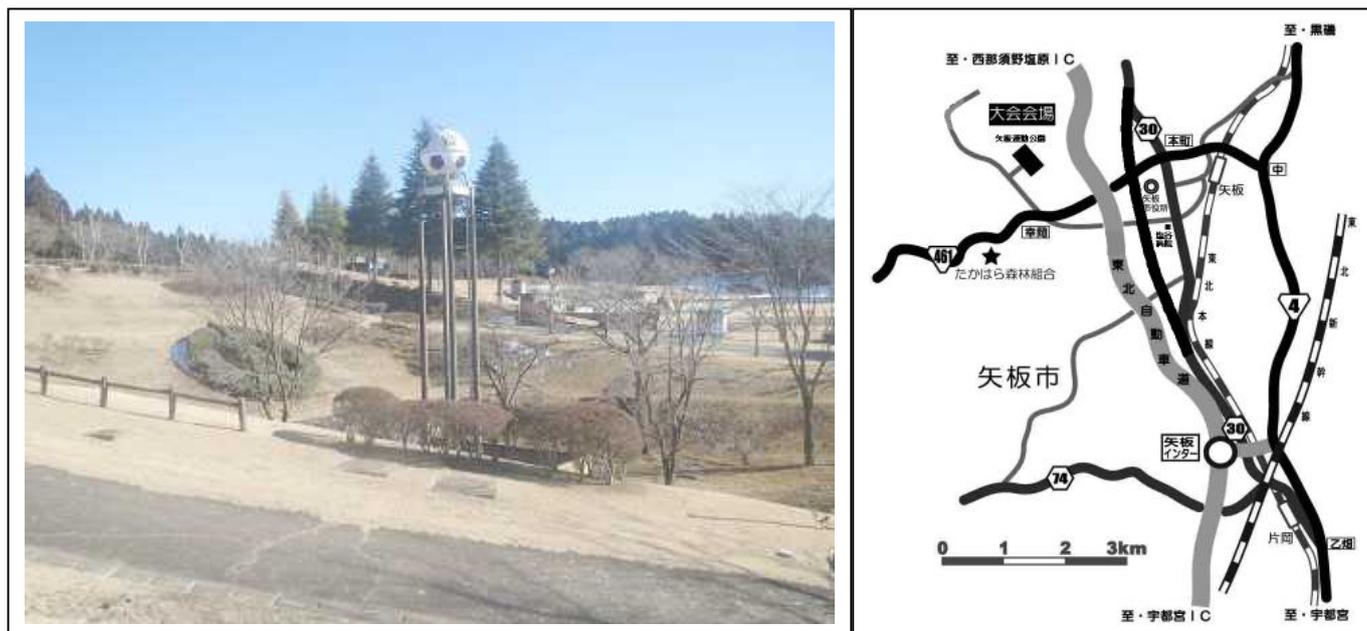


(オリエンテーリング) **プレ全日本大会** (栃木・2017) **プログラム** <JOA 公認カテゴリ S・A>



本大会の開催目的

- ・ 全日本大会の改革・復興、真に日本を代表するオリエンテーリング大会となるべく、本番に向けて盛り上げて行きたい。少しでも多くの選手のステップアップの機会となるべく公認カテゴリ A 大会として本競技会を開催する。
- ・ オリエンテーリングは生涯スポーツ、全年齢層のニーズに応えた大会を目指す。学生には一週間後に控えたインカレへの調整の場とし、またベテランの方にも一年で一番重要な大会である（と位置づけて欲しい）6月の全日本大会本番に向けてのモチベーションアップの機会を提供する。またこういった機会は、本イベント以外にも複数用意する。
- ・ 本来、開催の当番であった関東甲ブロックオリエンテーリング推進会議には、JOA 直轄大会となっても、（全日本開催の受託はしなかったが）運営戦力は出していただく約束になっている。その事前顔合わせも兼ねて。（関東甲ブロックオリエンテーリング推進会議を同時開催、3月11日夜）

開催期日と種目・内容（雨天決行）

2017年3月11日（土）<競技会・JOA 公認カテゴリ S>スプリント「矢板運動公園」

<トレーニング>ミドルレース・リレートレ・サーキット「番匠峰古墳（南部）」

2017年3月12日（日）<競技会・JOA 公認カテゴリ A>ミドル「矢板片俣」

<トレーニング>スプリントレース「矢板運動公園」リレートレ「矢板片俣」

主催：栃木県オリエンテーリング協会

共催：関東甲ブロックオリエンテーリング推進会議、ヤマカワオーエンタープライズ（YMOE）

集合場所：(両日とも) 矢板運動公園 (栃木県矢板市幸岡 1955) 相撲場

<https://goo.gl/maps/atWuHi9kRh82>

JR 矢板から 4.4km、公共輸送手段はありません。テープ誘導つけていません。自家用車以外で来場の方は徒歩もしくはタクシーでご来場下さい。

公式 WEB : <http://www.orienteering.com/~ymoe/index.html> (YMOE 社ホームページ)



スケジュール

1 日目：平成 29 年 3 月 11 日 (土)

<公認カテゴリ S> スプリント <会場：矢板運動公園相撲場>

11:00~13:00 受付

12:00~13:09 公認 S カテゴリ スプリント競技「矢板運動公園」スタート (時刻事前指定)

13:30~15:30 ミドル練習 (レース、リレートレ、サーキット)「番匠峰古墳 (南部)」

2 日目：平成 29 年 3 月 12 日 (日)

<公認カテゴリ A> ミドル・ディスタンス

<会場：矢板運動公園相撲場 (前日と同じ)>

9:00~10:30 受付

10:00~11:40 ミドル競技「矢板片俣」スタート (時刻事前指定)

12:00~14:00 アフター練習 (スプリントレース<計時あり>前日とは別コース)、
ミドルトレインでのトレーニング：リレートレ等 (一部メニューは計時無し)

14:00~ トレーニングメンバーで撤収、終了後解散 (15:00 メド)

大会会長 岡崎良昭 (栃木県協会・会長代行)

競技責任者 (プロデューサ兼任、コース設定者) 山川克則 (栃木県協会・YMOE 社)

運営責任者 荻田育徳 (栃木県協会)

大会コントローラ 藤井範久 (茨城県協会) コース監修 吉田 勉 (第 43 回全日本大会プランナー)

競技規則 日本オリエンテーリング協会（JOA）競技規則、及び公認大会実施規準、コース設定の教本に則って行います。

当日受付のクラス・参加費：【スプリント】3月11日

<open> カード持参 ¥2,600 カードレンタル ¥2,800

- ・ アフターメニュー（トレーニング）は、地図1枚につき、一般300円、学生・生徒200円です。当日のお支払い。内容はスタートリストの方をご覧ください。希望により計時サービスも致します。
- ・ この日のミドルは、地図の現地情報が最新のデータに更新されていませんので、所々今の状態と違う箇所が散見されると思いますが、練習と言うことでご容赦下さい。
- ・ またこの日、スプリントはSIチップを使用しますが、ミドルでは、e-cardを使用します。翌日のミドルで登録したe-cardを使用するという前提でデータの入力をしておきます。違う場合、もしくはe-cardをレンタルする場合（¥300）は、本部にて手続き下さい。この日はバックアップラベルの配布はありません。カードの不調でバックアップラベルとバックアップ計時による救済はありませんので、その点もご了解下さい。

【ミドル】3月12日

<OA>, <OB> カード持参 ¥3,500 カードレンタル ¥3,800

- ・ アフターメニュー（トレーニング）は、地図1枚につき、一般300円、学生・生徒200円です。当日のお支払い。フォレストもスプリントも地図1枚につき・・・で同額です。スプリントを行う場合は、マイSIチップを使用されない方以外は改めてレンタルしてください（¥200）またミドルレースをレンタルカードで行う方も、アフターメニューでさらにカードを使う方もいますので、読み取り時にこれで回収か、まだ使用するか確認します。そうすると完全な回収管理ができなくなりますが、必ず当日中に自主的に返却するよう切にお願いします。一週間後には重要なレースがありますし、不意のお持ち帰りは大きな支障が生じます。（特にMさん、宜しくお願いします）

計時器具：スプリント（両日とも）SI、ミドル（両日とも）emit社のe-card

バックアップ計時は両日とも、レシート出力付きストップウォッチ

地図：スプリント（両日とも）「矢板運動公園」 縮尺 1:4,000 等高線間隔 2.5m JSSOM 規定

<スプリントトレイン情報>矢板運動公園内がトレインとなります。大きな意味では比高の低い尾根の先端部分を運動公園に造成し、各種スポーツが行えるようになっていきます。比較的簡単なトレインで、ルートチョイスも大きく悩むようなことはありません。すばやい判断力と、登坂力含めた体力を問うようなコースとなることでしょう。スプリントでは、ヤブや走りにくい地面の所は使いませんので、早く走るための装備・服装で走ることをお勧めします。（靴の種類の制限はありませんが、より速く走ることができる靴を推奨します。）・・・と要項には書きましたが、ルートチョイスによってはヤブこぎする人もいるかもしれません。それが正解ルートかどうかは教えませんが。

ミドル

（11日）「番匠峰古墳（南部）」（12日）「矢板片俣」 縮尺 1:10,000 等高線間隔 5m JSOM 規定

<ミドルトレイン情報>競技で使用されるトレインは 第32回全日本大会（2006/3/26）で使用された「前高原」の一部（日本学連のリザーブトレイン）「矢板片俣」をリメイクしたものです。標高 200-300mに位

置する里山を中心としたトレインで、いくつかの山塊の間に耕作地・民家が存在しています。山林内はなだらかで走行可能度の良い針葉樹林のエリアが大部分を占めていますが、走行可能度の悪いエリアや細かい地形の箇所も部分的に見られます。また、トレイン内には複雑に小径・小道等が発達しています。近隣の矢板トレインと同様、如何にヤブをうまくさけて、あるいは果敢に突っ込むか、戦略的なルートチョイスをとれるか、加えて基本的な地形読みができていないか、まさにオリエンテーリングのピュアな実力が問われるトレインで珠玉のコースを提供します。肌を露出しない服装で走ることを強く推奨します。今回のコースは教本どおりとなっているかどうか、教本執筆者の吉田勉さんに監修いただきました。

競技に必要なことは、スタートリストの方に書きましたが、漏れていること、補充事項などを書いていきます。

- ・ 申込不備の方は、過不足金の精算等が済んでから、必要物をお渡しします。不備の無い方は、基本すべてセルフサービスで受付はできます。e-card レンタルの人も整理袋方式で配布します。
- ・ 2 日目は e-card 使用ですが、バックアップラベルは本部受付にて配布です。スタートでは配布しません。バックアップラベルを付け忘れた方は、つまりバックアップ無しでレースをしていただくということになります。
- ・ 位置説明表はスタート地区 3 分前枠で配布します（両日とも）。
- ・ 地図を入れるチャック付軟性プラスチック袋（要するに地図ビニ）を 2 分前枠で各自取ります。
- ・ 地図は 2 分前枠で自分で裏向きのまま袋に入れます。裏面にもクラスは薄く刷られています。地図の表面を見るのはスタート後です。
- ・ 競技途中の給水所・救護所はありません。（両日とも）2 日目ミドルの日のスタートには水のペットボトルと紙コップの用意をします。（季節柄、沢山の用意はしませんので、一人で沢山摂取しないようにお願いします）
- ・ アフターメニューは、名簿に必要事項(名前、メニューコース名、だいたいスタート時刻)を記入し、地図を購入して行きます。計時サービスを受けるかどうかは任意です。その分、帰還チェックとかありませんので、必ず終了時刻までに会場にお戻り下さい。時間のある限り何本やっても構いません。
- ・ スプリントのメニューについて、もう一度説明しておきます。土曜はエントリーしたレース 1 本のみです。最近良くパーク O 大会で行われている 2 本目のスプリントというのはいりません。2 本目を走りたい人はミドルを行っていただきます。日曜は、用意してあるコースは土曜と全く同じです。しかも地図代だけで計時サービスもします。（但し上記のように地図を購入して登録してから走る方式ですので、前日の地図で走っての計時サービスはありません。）また、時間のあるかぎり何本でも大丈夫です。
- ・ 2 日目のミドルのトレーニングメニューは当日の案内にあります。サーキット 2 本とリレートレの予定です。リレートレは計時サービス無しです。
- ・ 最近、山川のこの地区での知人が増えたお蔭か、オリエンテーリングイベントの日に出店を出していただけるようになりましたが（先日の 50 名規模の山川 Dream でも店出しました）、今回は残念ながら出店はあります。運動公園内には飲料の自販機が 1 台あるのみです。食料・飲料は持参してきて下さい。



速報・表彰：本大会では表彰はありません。速報は随時会場に掲示すると同時に、モニターにて最新情報を提供の予定です。

その他：

- ・主催者は本大会期間中、傷害保険に加入します。しかし、最近大幅に補償額ダウンの方向で見直しがありました。主催者加入の保険ではわずかな補償しかありませんので、各自で対策を取られることをお勧めします。また参加者が自分自身および第三者に与えた事故・損傷・損害について、大会主催者はその責任を負いません。以下が主催者が締結した保険の内容です。

*レクリエーション保険（普通傷害保険・行事参加者の障害危険担保契約）

ケガの補償の保険です。

ケガが発生した場合、

「その日」

「ケガをされた方が」

「参加者・運営者であって」

「そのケガという事故を」

「運営者（＝契約者）が」

「大会にかかわるケガと認める」場合であれば、

競技中でも、会場滞在中でも、保険金請求の対象となります。

ケガの定義についてももう少しだけご説明します。

「ケガ」は、【急激かつ偶然な外来の事故】によって身体に被った傷害をいいます。

◇靴擦れ→対象外→急激ではないため

◇熱中症→対象外→偶然ではないため（＝予測できる）

◇虫刺され：ハチ・アブ・ブヨなど→対象

◇虫刺され：蚊・ダニ・ノミ→対象外

* 傷害 死亡・後遺障害 130万円

傷害 入院 日額1500円

傷害 通院 日額1000円

- ・本大会の申込にあたって得た個人情報、本大会の運営の遂行目的でしか使用しません。但し、主催者が大会中に撮影した画像や映像を、大会報告や今後の大会企画の活動に利用させていただく場合がありますこと、ご了解下さい。
- ・本プログラム記載の事項を変更する場合は、大会当日の公式掲示板でお知らせ致します。
- ・レンタルした計測機器を破損・紛失した場合、SIカードは6000円、e-cardは8500円を申し受けます。
- ・コンパスの貸し出しはありません。販売があります（¥7,500、サムコンパスです）

問合せ先：山川克則 電話：090-8041-4673

メール（申込アドレスと違います）：ymoe●orienteering.com ●=@

本大会終了後、いよいよ本番の全日本大会に向けて準備を本格化します、私は「全日本大会」が日本オリエンテーリング界の最高ステージとなるよう、最高のスタッフを揃え、どんな年齢層の方にも参加していただけるよう、呼び掛け役としてまた何回か演説を行いたいと考えています。

平成 29 年 3 月 9 日発行